

# 評価報告概要表

## ■第三者評価機関

名 称	社会福祉法人 山口県社会福祉協議会
評価調査日	平成22年9月27日(月)

## ■福祉サービス事業者情報

名 称	ケアハウスゆうわ苑	種 別	軽費老人ホーム
代表者氏名	施設長 中村雅彦	開設年月日	平成11年3月10日
設置者	社会福祉法人 恒和会	定員(利用人数)	50人(50人)
所在地	〒742-1352 柳井市伊保庄字近長浜1-4		
電話番号	0820-27-6001	FAX番号	0820-27-0800
ホームページアドレス	<a href="http://www.yuwaen.net">http://www.yuwaen.net</a>		

## ■総 評

### 全体を通して(事業所の優れている点、独自に工夫している点など)

#### ◇特に評価の高い点

施設内は清潔さと明るさが保たれており、職員の方々の利用者に対しての丁寧な接し方により施設全体がゆっくりとした時間の流れの中でサービスの提供が行われているという印象を受け、また地域の人達との交流も盛んで利用者の方の文化的な面での生活も充実しています。

施設として客観的な人事考課システムが確立され職員の就業状況に対する配慮が十分なされており、働きやすい職場作りがなされていると感じる事が出来ました。

前回の評価内容結果を踏まえ、多くの事項について改善に取り組まれて今回受審されたことを高く評価します。

#### ◇改善を求められる点

社会福祉施設は施設サービスの充実や地域への貢献を図ることなどが求められているが、将来の福祉人材を育てることも重要であり、その為にも実習生の受け入れ体制を整備し積極的に取り組んでいただきたい。

施設の運営を見直し改善するためには外部監査や第三者評価を活用した中・長期計画を含めた事業計画の作成が必要かと思えます。

## ■第三者評価結果に対する事業者のコメント・事業所のPR

当苑では、入居者の方が住み慣れた場所で暮らし続けることの出来るケアハウスを目指して、地域密着や個別・認知症・重度化ケアへの取り組みに重点を置いています。

この度の評価結果を真摯に受け止め、入居者様に継続して質の良いサービスを継続していくとともに、将来を見据えた人材の育成や施設運営を計画的に行える体制を強化していきたいと思えます。

# 評価報告概要表

## ■評価分野別評価結果(分野別の特記事項)

I 福祉サービスの基本方針と組織	a	6	b	5	c	1	Na	0
<p>理念や基本方針は明文化され、朝礼の際に唱和をするなど職員への周知は図られているが、利用者等への周知という意味でパンフレットや毎月発行の広報誌への記載があればより徹底ができるのではと思われます。</p> <p>ゆうわ苑の施設サービス目標である「そのひとらしさ」実現に向けて内外に施設長としての強いリーダーシップを発揮して施設運営に励んでおられます。</p> <p>ケアハウス5ヶ年計画はあるものの、将来を見据えた中長期計画の策定が今後の課題と思われます。</p>								

II 組織の運営管理	a	8	b	7	c	7	Na	0
<p>前回は高く評価されていますが、人事考課制度を導入し定期的を実施することで課題を明確にし、評価・見直しを行いながら質の向上を目指している事は引き続き高く評価できます。</p> <p>施設として地域貢献を積極的に推進しており、げんき祭等のイベントは地域に根付いています。また、認知症家族教室の開催も行い施設機能を十分に還元している姿勢が感じとれました。</p> <p>一方で実習生の受け入れに対する基本姿勢の明示や計画策定を含めた体制の整備は急がれ、実績を挙げていただくことを強く希望します。</p>								

III 適切な福祉サービスの実施	a	20	b	2	c	0	Na	0
<p>福祉サービスを提供するにあたり、ホームページ・パンフレット等から分かりやすい情報提供がなされており、実際のサービス実施には、マニュアルに従って利用者の自主性を尊重したサービス提供の体制整備がなされており、聞き取りからも利用者満足度の高さが感じとれました。</p> <p>県の評価基準に基づき年1回の自己評価は行われているが、今後は、評価の結果分析に力を入れ、課題解決に向けて計画策定・実践に取り組んでいただきたい。</p>								

IV 良質な個別サービスの実施	a	23	b	2	c	0	Na	3
<p>日常生活全般において、前回の評価基準の結果を真摯に受け止め利用者が安心して生活出来るように改善する姿勢は評価できます。特に、生活する上で一番楽しみにしている食事に関して、施設長の信念のもとに委託から自前に戻して利用者の要望に沿った献立にするなど利用者目線に立ったサービスの提供がなされています。今後も継続性のある質の高いサービスを提供しつつ、利用者の重度化への対応を考え、法人内連携の強化を期待します。</p>								